

2023年3月期決算説明資料



【 目 次 】

I	2023年3月期決算ダイジェスト	1
II	2023年3月期決算の概況	
1.	損益状況	8
2.	業務純益	10
3.	利鞘	10
(1)	全店分	10
(2)	国内業務部門	10
4.	預金等、貸出金残高	11
5.	預かり資産残高	11
6.	ROE	11
7.	有価証券関係損益	12
8.	有価証券の評価損益	12
(1)	有価証券の評価基準	12
(2)	評価損益	12
9.	自己資本比率	13
III	貸出金等の状況	
1.	金融再生法開示債権及びリスク管理債権	14
2.	貸倒引当金等の状況	14
3.	自己査定結果と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	15
4.	業種別貸出状況等	15
(1)	業種別貸出金	15
(2)	業種別リスク管理債権	16
(3)	中小企業等貸出金	16
IV	2024年3月期業績予想	
1.	第四北越フィナンシャルグループ 連結	16
2.	第四北越銀行 単体	16
	参考: 第四北越銀行単体 財務諸表	17

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 利回り、比率は小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。
3. 「II 2023年3月期決算の概況」以下の2022年3月期比、2022年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I 2023年3月期決算ダイジェスト

1. 損益の状況

(1) 第四北越フィナンシャルグループ 連結

- FG連結の親会社株主に帰属する当期純利益は、前年比26億円増益の177億円となりました。
(5月公表値比+12億円、+7.6%)
グループ会社部門は13億円の減益となりましたが、銀行単体が27億円、連結調整等が12億円それぞれ増益となりました。
- 連結粗利益は前年比1億円減益の912億円となりました。
資金利益は75億円、役務取引等利益は17億円それぞれ増益となったものの、その他業務利益は93億円の減益となりました。
- 経常利益は前年比15億円増益の250億円となりました。(5月公表値比+1億円、+0.5%)
株式等関係損益が31億円減少したものの、貸倒償却引当費用が22億円、営業経費が25億円それぞれ減少しました。

(単位:億円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
連結粗利益	912	△ 1	913
資金利益	679	75	603
役務取引等利益	228	17	210
その他業務利益	4	△ 93	98
営業経費 (△)	625	△ 25	650
貸倒償却引当費用 (△)	53	△ 22	76
貸出金償却 (△)	21	3	17
個別貸倒引当金繰入額 (△)	35	2	33
一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 8	△ 11	2
延滞債権等売却損 (△)	0	△ 6	6
その他 (△)	5	△ 10	15
貸倒引当金戻入益	—	—	—
償却債権取立益	4	△ 0	5
株式等関係損益	5	△ 31	36
その他	7	0	6
経常利益	250	15	235
特別損益	△ 0	1	△ 2
税金等調整前当期純利益	249	16	233
法人税、住民税及び事業税 (△)	66	△ 15	82
法人税等調整額 (△)	3	8	△ 4
当期純利益	178	23	155
非支配株主に帰属する当期純利益 (△)	1	△ 2	3
親会社株主に帰属する当期純利益	177	26	151

<参考>2023年3月期業績予想(2022年5月13日公表値)
(単位:億円)

経常利益	249
親会社株主に帰属する当期純利益	165

【親会社株主に帰属する当期純利益の内訳】

(単位:億円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
銀行単体	148	27	121
グループ会社部門※1	28	△ 13	41
連結調整等※2	0	12	△ 11
FG連結	177	26	151

※1 持株会社・銀行を除くグループ会社の親会社株主に帰属する当期純利益の合計

※2 有価証券連単簿価差に伴う調整額など

(2) 第四北越銀行 単体

○コア業務粗利益は、資金利益が56億円、役務取引等利益が10億円、その他業務利益(除く国債等債券損益)が13億円それぞれ増益となったことから、前年比81億円増益の917億円となりました。

○コア業務純益は、コア業務粗利益の増益に加え、経費が25億円減少したことから、前年比106億円増益の342億円となりました。

○経常利益は、ネット信用コストが28億円減少した一方、米欧中央銀行による急速な利上げが進む中、一部低利回りの外貨建債券の売却を実施したことなどから国債等債券損益が86億円減少したことに加え、株式等関係損益が6億円減少し、前年比43億円増益の225億円となりました。

○当期純利益は、固定資産処分損益が7億円増加した一方、減損損失が26億円増加したことから、前年比27億円増益の148億円となりました。

(単位:億円)

	2023年3月期	2022年3月期比	2022年3月期
業務粗利益	802	△ 5	807
(うちコア業務粗利益)	(917)	(81)	(836)
資金利益	673	56	616
(うち貸出金利息)	(468)	(14)	(454)
(うち有価証券利息配当金)	(284)	(110)	(173)
(うち投資信託解約損益)	(47)	(46)	(1)
(うち預け金利息)	(25)	(17)	(7)
(うち資金調達費用) (△)	(121)	(98)	(22)
役務取引等利益	154	10	143
その他業務利益	△ 25	△ 73	47
(除く国債等債券損益)	(90)	(13)	(76)
(うち国債等債券損益)	(△ 115)	(△ 86)	(△ 28)
経費(除く臨時処理分) (△)	575	△ 25	600
人件費 (△)	303	△ 11	314
物件費 (△)	237	△ 14	252
税金 (△)	33	0	32
実質業務純益	227	20	207
(コア業務純益)	(342)	(106)	(236)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	(295)	(60)	(234)
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	△ 10	△ 12	2
業務純益	237	33	204
臨時損益	△ 11	9	△ 21
うち不良債権処理額 (△) ②	55	△ 15	71
うち貸倒引当金戻入益③	—	—	—
うち偶発損失引当金戻入益④	—	—	—
うち償却債権取立益⑤	4	△ 0	4
うち株式等関係損益	31	△ 6	37
経常利益	225	43	182
特別損益	△ 20	△ 18	△ 2
うち固定資産処分損益	6	7	△ 1
うち減損損失 (△)	27	26	0
法人税等税金関係費用 (△)	56	△ 2	59
当期純利益	148	27	121
ネット信用コスト (△) ①+②-③-④-⑤	41	△ 28	69

①コア業務粗利益

○コア業務粗利益は、前年比81億円増益の917億円となりました。

- ・資金利益は、海外金利の上昇を主因に資金調達費用が98億円増加したものの、貸出金利息が14億円増加したほか、海外金利の上昇及び投資信託解約損益の増加を主因に有価証券利息配当金が110億円増加したことや、日本銀行「地域金融強化のための特別当座預金制度」による預け金利息の増加などを主因に前年比56億円増益の673億円となりました。
- ・役務取引等利益は、保険窓口販売や遺言信託業務などによる資産運用アドバイス収益の増加を主因に前年比10億円増益の154億円となりました。
- ・その他業務利益(除く国債等債券損益)は、お客さまの為替変動リスクを回避する効果のあるデリバティブ取引の増加を主因に前年比13億円増益の90億円となりました。

○なお、業務粗利益は、国債等債券損益が86億円減少した結果、前年比5億円減益の802億円となりました。

(単位:億円)

	2023年3月期	2022年3月期比	2022年3月期
業務粗利益	802	△ 5	807
(うちコア業務粗利益)	(917)	(81)	(836)
資金利益	673	56	616
(うち貸出金利息)	(468)	(14)	(454)
(うち有価証券利息配当金)	(284)	(110)	(173)
(うち投資信託解約損益)	(47)	(46)	(1)
(うち預け金利息)	(25)	(17)	(7)
(うち資金調達費用) (△)	(121)	(98)	(22)
役務取引等利益	154	10	143
その他業務利益	△ 25	△ 73	47
(除く国債等債券損益)	(90)	(13)	(76)
(うち国債等債券損益)	(△ 115)	(△ 86)	(△ 28)

※コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益

②経費

○経費は、前年比25億円減少の575億円となりました。

- ・人件費は、店舗統合や業務改革による業務量減少に合わせた人員数の適正化(定年退職、採用の適正化等による自然減)などから11億円減少しました。
- ・物件費は、料率引き下げに伴う預金保険料やシステムの減価償却費の減少などを主因に14億円減少しました。

(単位:億円)

	2023年3月期	2022年3月期比	2022年3月期
経費(除く臨時処理分) (△)	575	△ 25	600
人件費 (△)	303	△ 11	314
物件費 (△)	237	△ 14	252
税金 (△)	33	0	32

③コア業務純益

○コア業務純益は、前年比106億円増益の342億円となりました。

- ・コア業務粗利益が81億円増益となり、経費が25億円減少したことによるものです。

※コア業務純益＝コア業務粗利益－経費(除く臨時処理分)

④経常利益、当期純利益

- 経常利益は、前年比43億円増益の225億円となりました。
- ・ネット信用コストは、営業店と本部が連携してお客さまの経営改善や事業再生のご支援に注力したことなどから前年比28億円減少し、41億円となりました。
 - ・株式等関係損益は株式等売却益の減少などから、前年比6億円減少し31億円となりました。
- 当期純利益は、前年比27億円増益の148億円となりました。
- 所有不動産の売却を主因に固定資産処分損益が7億円増加し、法人税等税金関係費用が2億円減少した一方、減損損失が26億円増加しました。

(単位:億円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
経常利益	225	43	182
特別損益	△ 20	△ 18	△ 2
うち固定資産処分損益	6	7	△ 1
うち減損損失 (△)	27	26	0
法人税等税金関係費用 (△)	56	△ 2	59
当期純利益	148	27	121

<信用コストの内訳>

(単位:億円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	△ 10	△ 12	2
不良債権処理額 (△) ②	55	△ 15	71
貸倒引当金戻入益③	—	—	—
偶発損失引当金戻入益④	—	—	—
償却債権取立益⑤	4	△ 0	4
ネット信用コスト (△) ①+②-③-④-⑤	41	△ 28	69

<株式等関係損益>

(単位:億円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
株式等関係損益(3勘定戻)	31	△ 6	37
売却益	62	△ 22	85
売却損 (△)	31	△ 12	43
償却 (△)	0	△ 3	4

2. 預金・預かり資産の状況（第四北越銀行 単体）

（1）預金

○譲渡性預金を含めた預金等残高は、法人、個人ともに増加したことを主因に、前年度末比1,375億円増加し、8兆6,161億円となりました。

（単位：億円）

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
預金等残高	86,161	1,375	84,785
法人	22,833	189	22,644
個人	56,317	1,031	55,286
その他	7,009	154	6,854

※預金等残高＝預金＋譲渡性預金

（2）預かり資産

○預かり資産残高は、前年度末比88億円増加し、8,624億円となりました。
投資信託は78億円、公共債は66億円それぞれ減少しましたが、保険は233億円増加しました。

（単位：億円）

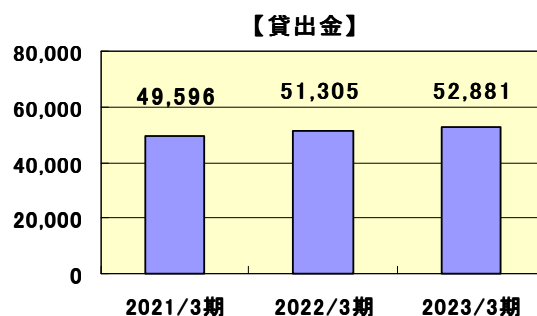
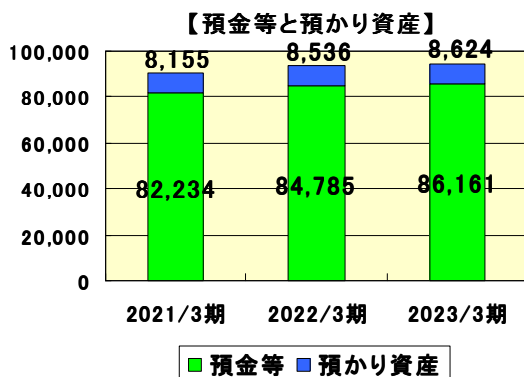
	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
預かり資産残高	8,624	88	8,536
投資信託	1,757	△ 78	1,835
公共債	716	△ 66	783
保険	6,150	233	5,917
(参考) 第四北越証券	4,250	351	3,898

3. 貸出金の状況（第四北越銀行 単体）

○貸出金の期末残高は、前年度末比1,575億円増加し、5兆2,881億円となりました。
・事業性貸出については、県内におけるサステナブルファイナンスの増強や、県内・県外ともに経済正常化及び資材の高騰などを背景とした運転資金需要の増加を主因に、前年度末比増加しました。
・消費性貸出については、商品・サービスの拡充や非対面チャネルの活用など、お客さまの利便性向上に積極的に取り組んだ結果、住宅ローン及び無担保ローンのいずれも前年度末比増加しました。

（単位：億円）

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
貸出金残高	52,881	1,575	51,305
県内事業性貸出残高	17,435	175	17,260
うち中小企業向け貸出残高	14,486	△ 8	14,495
県外事業性貸出残高	12,473	1,763	10,710
うち中小企業向け貸出残高	5,249	565	4,683
消費性貸出残高	14,428	577	13,850
公金貸出残高	8,543	△ 941	9,484



4. 不良債権の状況（第四北越銀行 単体）

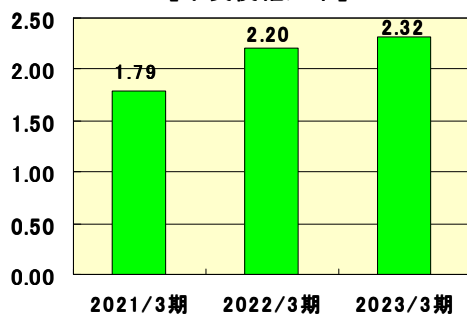
○不良債権額は、業績低迷の長期化を要因とした企業のランクダウンが発生したことなどから、前年度末比96億円増加し、1,261億円となり、債権額に占める割合である不良債権比率も0.12ポイント上昇し、2.32%となりました。
新型コロナウイルス感染症や物価高、円安などによる影響を注視し、グループ一体での多面的なご支援に引き続き注力してまいります。

【金融再生法開示債権及びリスク管理債権】

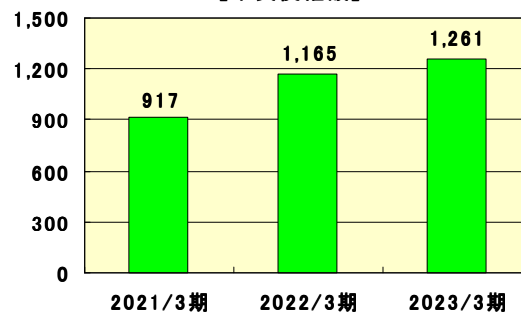
(単位:億円)

	2023年3月末	2022年3月末比	2022年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	63	8	54
危険債権	1,150	79	1,071
要管理債権	47	8	39
三月以上延滞債権額	8	△4	13
貸出条件緩和債権額	38	12	26
小計 (A)	1,261	96	1,165
正常債権	53,053	1,383	51,670
債権額合計 (B)	54,314	1,479	52,835
不良債権比率 (A)/(B)	2.32%	0.12%	2.20%

【不良債権比率】



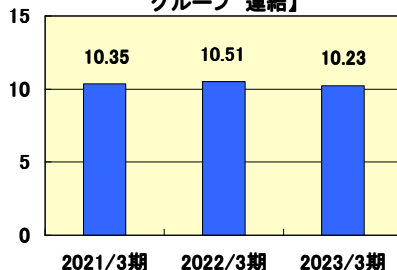
【不良債権額】



5. 自己資本比率（国内基準）

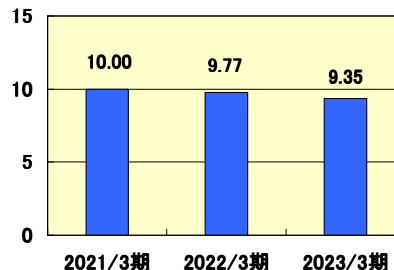
○第四北越フィナンシャルグループ連結の自己資本比率は、前年度末比0.28ポイント低下し、10.23%となりました。
早期是正措置の国内基準である4%、国際基準である8%を十分上回る水準を確保しております。

【第四北越フィナンシャルグループ 連結】



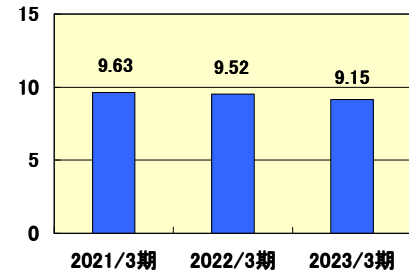
■ 自己資本比率

【第四北越銀行 連結】



■ 自己資本比率

【第四北越銀行 単体】



■ 自己資本比率

6. 2024年3月期業績予想

○第四北越フィナンシャルグループ 連結

足元の社会経済動向などを踏まえ、ネット信用コストを保守的に織り込む一方、営業店業務改革などを更に推し進めて業務効率化を加速させるとともに、グループ総合力を発揮したコンサルティング営業の実践によって、トップラインを押し上げることにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年比23億円増益の201億円を見込んでおります。

○第四北越銀行 単体

当期純利益は、154億円を見込んでおります。

(1) 第四北越フィナンシャルグループ 連結

(単位:億円)

	2023年9月期		2022年9月期	2024年3月期		2023年3月期
	予想	2022年9月期比	実績	予想	2023年3月期比	実績
経常利益	126	△ 47	173	275	24	250
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	100	△ 23	123	201	23	177

(2) 第四北越銀行 単体

(単位:億円)

	2023年9月期		2022年9月期	2024年3月期		2023年3月期
	予想	2022年9月期比	実績	予想	2023年3月期比	実績
コア業務純益	105	△ 104	209	278	△ 64	342
経常利益	102	△ 43	145	224	△ 1	225
当期(中間)純利益	71	△ 20	91	154	5	148

Ⅱ 2023年3月期決算の概況

1. 損益状況

【第四北越フィナンシャルグループ 連結】

(単位:百万円)

		2023年3月期		2022年3月期
			2022年3月期比	
連結粗利益	1	91,239	△110	91,349
資金利益	2	67,919	7,523	60,396
役務取引等利益	3	22,821	1,756	21,065
その他業務利益	4	498	△9,389	9,887
営業経費 (△)	5	62,556	△2,514	65,070
貸倒償却引当費用 (△)	6	5,395	△2,205	7,600
貸出金償却 (△)	7	2,131	385	1,746
個別貸倒引当金繰入額 (△)	8	3,513	202	3,311
一般貸倒引当金繰入額 (△)	9	△820	△1,118	298
延滞債権等売却損 (△)	10	24	△641	665
その他 (△)	11	546	△1,032	1,578
貸倒引当金戻入益	12	—	—	—
償却債権取立益	13	482	△19	501
株式等関係損益	14	534	△3,133	3,667
その他	15	744	46	698
経常利益	16	25,048	1,503	23,545
特別損益	17	△98	105	△203
税金等調整前当期純利益	18	24,949	1,607	23,342
法人税、住民税及び事業税 (△)	19	6,699	△1,582	8,281
法人税等調整額 (△)	20	366	835	△469
当期純利益	21	17,883	2,353	15,530
非支配株主に帰属する当期純利益 (△)	22	115	△270	385
親会社株主に帰属する当期純利益	23	17,768	2,624	15,144

(注)連結粗利益＝(資金運用収益－(資金調達費用－金銭の信託運用見合費用))

＋(役務取引等収益＋信託報酬－役務取引等費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)

(参考)

(単位:百万円)

連結業務純益	24	29,217	3,400	25,817
--------	----	--------	-------	--------

(注)連結業務純益＝第四北越銀行業務純益＋その他の会社の業務純益＋関連会社業務純益×持分－内部取引

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

		2023年3月期		2022年3月期
			2022年3月期比	
業務粗利益	1	80,227	△519	80,746
(うちコア業務粗利益)	2	(91,789)	(8,149)	(83,640)
資金利益	3	67,311	5,699	61,612
(うち貸出金利息)	4	(46,815)	(1,409)	(45,406)
(うち有価証券利息配当金)	5	(28,457)	(11,059)	(17,398)
(うち投資信託解約損益)	6	(4,749)	(4,610)	(139)
(うち資金調達費用) (△)	7	(12,101)	(9,849)	(2,252)
役務取引等利益	8	15,427	1,086	14,341
その他業務利益	9	△2,511	△7,303	4,792
(除く国債等債券損益)	10	(9,049)	(1,362)	(7,687)
(うち国債等債券損益)	11	(△11,561)	(△8,667)	(△2,894)
経費(除く臨時処理分) (△)	12	57,503	△2,523	60,026
人件費 (△)	13	30,340	△1,129	31,469
物件費 (△)	14	23,769	△1,492	25,261
税金 (△)	15	3,393	99	3,294
実質業務純益	16	22,724	2,005	20,719
(コア業務純益)	17	(34,285)	(10,672)	(23,613)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	18	(29,536)	(6,062)	(23,474)
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	19	△1,002	△1,299	297
業務純益	20	23,726	3,304	20,422
臨時損益	21	△1,157	997	△2,154
うち不良債権処理額 (△) ②	22	5,587	△1,566	7,153
(貸倒償却引当費用①+②) (△)	23	(4,585)	(△2,865)	(7,450)
うち貸倒引当金戻入益	24	—	—	—
うち偶発損失引当金戻入益	25	—	—	—
うち償却債権取立益	26	472	△20	492
うち株式等関係損益	27	3,130	△628	3,758
経常利益	28	22,568	4,301	18,267
特別損益	29	△2,088	△1,865	△223
うち固定資産処分損益	30	652	769	△117
うち減損損失 (△)	31	2,741	2,679	62
税引前当期純利益	32	20,480	2,436	18,044
法人税、住民税及び事業税 (△)	33	5,108	△1,111	6,219
法人税等調整額 (△)	34	524	841	△317
当期純利益	35	14,847	2,704	12,143
(参考)				
ネット信用コスト (△) 19+22-24-25-26	36	4,112	△2,846	6,958

※コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益

※実質業務純益＝業務粗利益－経費(除く臨時処理分)

※コア業務純益＝コア業務粗利益－経費(除く臨時処理分)

2. 業務純益

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	22,724	2,005	20,719
職員一人当たり(千円)	7,274	932	6,342
コア業務純益	34,285	10,672	23,613
職員一人当たり(千円)	10,974	3,746	7,228
業務純益	23,726	3,304	20,422
職員一人当たり(千円)	7,594	1,343	6,251

3. 利鞘

(1) 全店分

【第四北越銀行 単体】

(単位:%)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
資金運用利回 ①	0.80	0.07	0.73
貸出金利回 ②	0.90	0.00	0.90
有価証券利回 ③	1.09	0.39	0.70
資金調達利回 ④	0.12	0.10	0.02
預金等利回 ⑤	0.00	0.00	0.00
外部負債利回 ⑥	0.55	0.53	0.02
預金等原価 ⑦	0.68	△ 0.05	0.73
経費率 ⑧	0.67	△ 0.05	0.72
資金調達原価 ⑨	0.69	0.05	0.64
預貸金レート差 ②－⑤	0.90	0.00	0.90
運用・調達レート差 ①－④	0.68	△ 0.03	0.71
預貸金利鞘 ②－⑦	0.22	0.05	0.17
総資金利鞘 ①－⑨	0.11	0.02	0.09

(2) 国内業務部門

【第四北越銀行 単体】

(単位:%)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
資金運用利回 ①	0.70	△ 0.01	0.71
貸出金利回 ②	0.87	△ 0.03	0.90
有価証券利回 ③	0.88	0.26	0.62
資金調達利回 ④	0.01	0.01	0.00
預金等利回 ⑤	0.00	0.00	0.00
外部負債利回 ⑥	0.00	0.00	0.00
預金等原価 ⑦	0.67	△ 0.05	0.72
経費率 ⑧	0.67	△ 0.04	0.71
資金調達原価 ⑨	0.60	△ 0.04	0.64
預貸金レート差 ②－⑤	0.87	△ 0.03	0.90
運用・調達レート差 ①－④	0.69	△ 0.02	0.71
預貸金利鞘 ②－⑦	0.20	0.02	0.18
総資金利鞘 ①－⑨	0.10	0.03	0.07

4. 預金等、貸出金残高

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比		2022年3月末
		増減額	増減率	
預金等残高(末残)	8,616,138	137,566	1.62%	8,478,572
新潟県内	8,434,441	136,809	1.64%	8,297,632
新潟県外	181,696	757	0.41%	180,939
預金等残高(平残)	8,477,701	202,779	2.45%	8,274,922
新潟県内	8,293,430	192,952	2.38%	8,100,478
新潟県外	184,270	9,826	5.63%	174,444
貸出金残高(末残)	5,288,112	157,553	3.07%	5,130,559
新潟県内	3,726,077	△28,377	△ 0.75%	3,754,454
新潟県外	1,562,035	185,931	13.51%	1,376,104
貸出金残高(平残)	5,200,432	167,473	3.32%	5,032,959
新潟県内	3,750,512	△43,409	△ 1.14%	3,793,921
新潟県外	1,449,920	210,883	17.01%	1,239,037

※預金等残高＝預金＋譲渡性預金

5. 預かり資産残高

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比		2022年3月末
		増減額	増減率	
預かり資産残高	862,493	8,801		853,692
投資信託	175,745	△ 7,808		183,553
公共債	71,698	△ 6,699		78,397
保険	615,049	23,308		591,741
(参考) 第四北越証券	425,061	35,162		389,899

6. ROE

【第四北越フィナンシャルグループ 連結】

(単位:%)

	2023年3月期	2022年3月期比		2022年3月期
		増減率	増減率	
経常利益ベース	5.93	0.48		5.45
親会社株主に帰属する当期純利益ベース	4.21	0.71		3.50

(注)「純資産の部」の期首と期末の平均残高(除く新株予約権及び非支配株主持分)により算出しております。

【第四北越銀行 単体】

(単位:%)

	2023年3月期	2022年3月期比		2022年3月期
		増減率	増減率	
経常利益ベース	5.99	1.42		4.57
当期純利益ベース	3.94	0.90		3.04

(注)「純資産の部」の期首と期末の平均残高により算出しております。

7. 有価証券関係損益
【第四北越銀行 単体】

（単位：百万円）

		2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比		
国債等債券損益(5勘定戻)		△ 11,561	△ 8,667	△ 2,894
売却益		2,495	△ 491	2,986
償還益		9	9	0
売却損 (△)		13,718	11,520	2,198
償還損 (△)		70	△ 3,302	3,372
償却 (△)		277	△ 33	310
株式等関係損益(3勘定戻)		3,130	△ 628	3,758
売却益		6,295	△ 2,230	8,525
売却損 (△)		3,134	△ 1,210	4,344
償却 (△)		30	△ 392	422

8. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入法)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

【第四北越フィナンシャルグループ 連結】

（単位：百万円）

	2023年3月末					2022年3月末				
	貸借対照表 計上額	評価差額	2022年3月末比			貸借対照表 計上額	評価差額	2022年3月末比		
			2022年3月末比	うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的	32,888	301	311	326	24	1,608	△10	0	11	
その他有価証券	2,828,814	△29,616	△41,009	60,332	89,948	2,490,377	11,393	53,676	42,283	
株式	149,550	45,497	8,098	48,084	2,587	135,091	37,399	41,161	3,762	
債券	1,571,774	△20,118	△7,508	4,631	24,749	1,546,807	△12,610	2,676	15,287	
その他	1,107,488	△54,995	△41,600	7,616	62,611	808,478	△13,395	9,838	23,233	
うち外国証券	659,469	△32,700	△20,538	3,455	36,156	408,016	△12,162	2,638	14,801	
合計	2,861,703	△29,314	△40,697	60,658	89,972	2,491,985	11,383	53,677	42,294	

【第四北越銀行 単体】

（単位：百万円）

	2023年3月末					2022年3月末				
	貸借対照表 計上額	評価差額	2022年3月末比			貸借対照表 計上額	評価差額	2022年3月末比		
			2022年3月末比	うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的	32,888	301	311	326	24	1,608	△10	0	11	
その他有価証券	2,815,192	△24,071	△41,550	64,720	88,792	2,479,419	17,479	59,811	42,331	
株式	135,928	49,635	7,248	51,426	1,790	124,134	42,387	45,171	2,783	
債券	1,571,774	△18,557	△7,795	5,236	23,794	1,546,807	△10,762	4,478	15,240	
その他	1,107,488	△55,149	△41,004	8,057	63,207	808,478	△14,145	10,161	24,307	
うち外国証券	659,469	△32,665	△20,670	3,485	36,150	408,016	△11,995	2,828	14,823	
合計	2,848,081	△23,769	△41,238	65,046	88,816	2,481,027	17,469	59,812	42,342	

※なお、時価変動リスクを低減する目的で金利スワップによる繰延ヘッジを行っており、評価損益は次のとおりです。

（単位：百万円）

	2023年3月末		2022年3月末
	評価損益	2022年3月末比	評価損益
金利スワップ	2,735	1,973	762

9. 自己資本比率

【第四北越フィナンシャルグループ 連結】

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比	2022年3月末
(1)自己資本比率 (2)/(3)	10.23%	△ 0.28%	10.51%
(2)自己資本 ①－②	417,901	13,517	404,384
コア資本に係る基礎項目 ①	437,337	13,299	424,038
コア資本に係る調整項目 ②	19,435	△ 219	19,654
(3)リスクアセット	4,082,792	236,555	3,846,237
(4)総所要自己資本額	163,311	9,462	153,849

【第四北越銀行 連結】

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比	2022年3月末
(1)自己資本比率 (2)/(3)	9.35%	△ 0.42%	9.77%
(2)自己資本 ①－②	374,539	3,698	370,841
コア資本に係る基礎項目 ①	393,856	3,425	390,431
コア資本に係る調整項目 ②	19,316	△ 273	19,589
(3)リスクアセット	4,004,153	211,384	3,792,769
(4)総所要自己資本額	160,166	8,456	151,710

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比	2022年3月末
(1)自己資本比率 (2)/(3)	9.15%	△ 0.37%	9.52%
(2)自己資本 ①－②	366,417	7,329	359,088
コア資本に係る基礎項目 ①	380,792	6,735	374,057
コア資本に係る調整項目 ②	14,375	△ 594	14,969
(3)リスクアセット	4,001,054	230,102	3,770,952
(4)総所要自己資本額	160,042	9,204	150,838

Ⅲ 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【第四北越フィナンシャルグループ 連結】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,208	777	6,431
危険債権	115,087	7,943	107,144
要管理債権	4,769	810	3,959
三月以上延滞債権額	887	△434	1,321
貸出条件緩和債権額	3,882	1,244	2,638
小計 (A)	127,065	9,529	117,536
正常債権	5,282,300	132,736	5,149,564
債権額合計 (B)	5,409,366	142,266	5,267,100
不良債権比率 (A)÷(B)	2.34%	0.11%	2.23%

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,347	891	5,456
危険債権	115,056	7,949	107,107
要管理債権	4,769	810	3,959
三月以上延滞債権額	887	△434	1,321
貸出条件緩和債権額	3,882	1,244	2,638
小計 (A)	126,173	9,650	116,523
正常債権	5,305,316	138,310	5,167,006
債権額合計 (B)	5,431,489	147,960	5,283,529
不良債権比率 (A)÷(B)	2.32%	0.12%	2.20%
保全額 (C)	107,482	7,168	100,314
貸倒引当金	15,713	2,524	13,189
担保保証等	91,768	4,643	87,125
保全率 (C)÷(A)	85.18%	△0.90%	86.08%

2. 貸倒引当金等の状況

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
貸倒引当金	24,562	1,443	23,119
一般貸倒引当金	9,217	△1,002	10,219
個別貸倒引当金	15,345	2,445	12,900

(注) 特定海外債権引当金は、該当ありません。

3. 自己査定結果と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

【第四北越銀行 単体】

(単位:億円)

自己査定における債務者区分				金融再生法開示債権		リスク管理債権			
保全額	引当金	保全率				分類			
破綻先				破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
24	54	9	100.0%	63	63	29 [20]	33	— [2]	— [6]
実質破綻先 38									
破綻懸念先 1,150	847	144	86.2%	危険債権 1,150	危険債権 1,150	791 [647]	200	158 [302]	
要 注 意 先	うち 要管理 債権 (47)	(15)	(3)	要管理債権 47	三月以上 延滞債権 8	6	56		
					貸出条件 緩和債権 38				
	要管理先 62	20	4	小計 1,261	小計 1,261				
	その他の 要留意先 3,768			正常債権 53,053	正常債権 53,053	1,185	2,583		
正常先(地公体 向けを含む) 49,269						49,269			
合 計 54,314				合計 54,314	合計 54,314	51,281	2,874	158	—

(注) □内は引当前の分類金額

4. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金

【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末比	2022年3月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定分)	5,288,112	157,553	5,130,559
製造業	508,668	29,322	479,346
農業、林業	8,837	1,324	7,513
漁業	2,123	23	2,100
鉱業、採石業、砂利採取業	1,051	△ 2,709	3,760
建設業	164,784	1,249	163,535
電気・ガス・熱供給・水道業	127,689	△ 2,725	130,414
情報通信業	10,782	△ 3,031	13,813
運輸業、郵便業	145,933	17,617	128,316
卸売業、小売業	413,690	26,441	387,249
金融業、保険業	482,599	88,744	393,855
不動産業、物品賃貸業	777,051	47,627	729,424
各種サービス業	327,448	△ 3,581	331,029
地方公共団体	854,312	△ 94,101	948,413
その他	1,463,139	51,353	1,411,786

(2) 業種別リスク管理債権
【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
国内店分(除く特別国際金融取引勘定分)	126,173	9,650	116,523
製造業	22,863	△ 1,809	24,672
農業、林業	1,946	1,436	510
漁業	1,127	△ 66	1,193
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—
建設業	14,967	1,230	13,737
電気・ガス・熱供給・水道業	53	45	8
情報通信業	1,163	35	1,128
運輸業、郵便業	6,746	2,408	4,338
卸売業、小売業	28,470	3,429	25,041
金融業、保険業	7	△ 814	821
不動産業、物品賃貸業	10,516	2,970	7,546
各種サービス業	30,548	1,065	29,483
地方公共団体	—	—	—
その他	7,761	△ 280	8,041

(3) 中小企業等貸出金
【第四北越銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
中小企業等貸出残高(①+②)	3,416,405	113,405	3,303,000
中小企業向け貸出残高①	1,973,543	55,625	1,917,918
うち県内中小企業向け貸出残高	1,448,622	△ 898	1,449,520
消費性貸出残高②	1,442,861	57,779	1,385,082
住宅資金貸出残高	1,325,662	52,702	1,272,960
その他消費性貸出残高	117,198	5,077	112,121
中小企業等貸出比率	64.60%	0.23%	64.37%

IV 2024年3月期業績予想

1. 第四北越フィナンシャルグループ 連結

(単位:百万円)

	2023年9月期		2022年9月期	2024年3月期		2023年3月期
	予想	2022年9月期比		予想	2023年3月期比	
経常利益	12,600	△ 4,782	17,382	27,500	2,452	25,048
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	10,000	△ 2,370	12,370	20,100	2,332	17,768

2. 第四北越銀行 単体

(単位:百万円)

	2023年9月期		2022年9月期	2024年3月期		2023年3月期
	予想	2022年9月期比		予想	2023年3月期比	
コア業務純益	10,500	△ 10,408	20,908	27,800	△ 6,485	34,285
経常利益	10,200	△ 4,387	14,587	22,400	△ 168	22,568
当期(中間)純利益	7,100	△ 2,088	9,188	15,400	553	14,847

(参考)第四北越銀行単体 財務諸表

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
現金預け金	2,758,710	2,031,155
現金	65,185	62,299
預け金	2,693,525	1,968,855
買入金銭債権	14,115	15,609
商品有価証券	2,956	2,497
商品国債	46	40
商品地方債	2,910	2,457
有価証券	2,493,036	2,859,579
国債	553,658	603,097
地方債	724,799	768,230
社債	269,956	233,336
株式	132,310	143,201
その他の証券	812,310	1,111,713
貸出金	5,130,559	5,288,112
割引手形	10,149	10,328
手形貸付	63,887	66,128
証書貸付	4,544,747	4,680,126
当座貸越	511,774	531,529
外国為替	16,304	19,566
外国他店預け	15,176	16,542
買入外国為替	1,127	3,024
その他資産	102,503	136,671
前払費用	110	89
未収収益	5,662	10,120
金融派生商品	9,978	24,688
金融商品等差入担保金	10,004	33,526
その他の資産	76,747	68,246
有形固定資産	65,790	62,830
建物	14,966	15,020
土地	40,574	37,408
リース資産	46	29
建設仮勘定	3,249	4,413
その他の有形固定資産	6,952	5,959
無形固定資産	13,684	11,202
ソフトウェア	12,486	10,271
その他の無形固定資産	1,198	930
前払年金費用	7,853	9,482
繰延税金資産	11,408	22,767
支払承諾見返	18,966	20,738
貸倒引当金	△23,119	△24,562
資産の部合計	10,612,770	10,455,650

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
預金	8,229,330	8,387,619
当座預金	466,093	481,026
普通預金	5,313,040	5,521,288
貯蓄預金	59,101	59,782
通知預金	23,327	25,251
定期預金	2,202,294	2,142,001
その他の預金	165,473	158,269
譲渡性預金	249,241	228,518
売現先勘定	37,006	175,576
債券貸借取引受入担保金	298,397	308,046
借入金	1,346,000	892,900
借入金	1,346,000	892,900
外国為替	209	463
売渡外国為替	130	237
未払外国為替	79	226
信託勘定借	2,886	8,386
その他負債	29,978	55,565
未決済為替借	4	5
未払法人税等	3,122	580
未払費用	2,383	4,490
前受収益	1,638	1,551
金融派生商品	15,779	33,171
金融商品等受入担保金	385	3,885
リース債務	46	29
その他の負債	6,618	11,851
賞与引当金	2,020	2,021
役員賞与引当金	85	85
株式報酬引当金	380	516
睡眠預金払戻損失引当金	1,454	1,189
偶発損失引当金	1,615	1,910
再評価に係る繰延税金負債	7,627	6,780
支払承諾	18,966	20,738
負債の部合計	10,225,200	10,090,319

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
資本金	32,776	32,776
資本剰余金	60,138	60,138
資本準備金	18,635	18,635
その他資本剰余金	41,502	41,502
利益剰余金	271,683	280,347
利益準備金	25,510	25,510
その他利益剰余金	246,172	254,837
固定資産圧縮積立金	640	625
別途積立金	159,334	159,334
繰越利益剰余金	86,198	94,877
株主資本合計	364,598	373,263
その他有価証券評価差額金	12,396	△16,501
繰延ヘッジ損益	464	288
土地再評価差額金	10,110	8,281
評価・換算差額等合計	22,971	△7,931
純資産の部合計	387,569	365,331
負債及び純資産の部合計	10,612,770	10,455,650

(2)損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	107,585	122,639
資金運用収益	63,864	79,413
貸出金利息	45,406	46,815
有価証券利息配当金	17,398	28,457
コールローン利息	△69	△78
債券貸借取引受入利息	1	-
預け金利息	760	2,523
金利スワップ受入利息	12	1,276
その他の受入利息	354	419
信託報酬	53	117
役務取引等収益	22,841	23,827
受入為替手数料	6,348	6,057
その他の役務収益	16,493	17,769
その他業務収益	10,695	11,569
外国為替売買益	6,095	8,831
国債等債券売却益	2,986	2,495
国債等債券償還益	0	9
金融派生商品収益	1,612	232
その他経常収益	10,130	7,710
償却債権取立益	492	472
株式等売却益	8,525	6,295
その他の経常収益	1,112	943
経常費用	89,317	100,070
資金調達費用	2,252	12,101
預金利息	458	435
譲渡性預金利息	10	12
コールマネー利息	0	-
売現先利息	112	2,859
債券貸借取引支払利息	174	5,889
借用金利息	0	0
金利スワップ支払利息	1,485	2,907
その他の支払利息	10	△3
役務取引等費用	8,553	8,517
支払為替手数料	655	442
その他の役務費用	7,898	8,075
その他業務費用	5,902	14,080
商品有価証券売買損	21	14
国債等債券売却損	2,198	13,718
国債等債券償還損	3,372	70
国債等債券償却	310	277
営業経費	59,988	57,450
その他経常費用	12,620	7,919
貸倒引当金繰入額	3,482	1,890
貸出金償却	1,725	2,126
株式等売却損	4,344	3,134
株式等償却	422	30
その他の経常費用	2,644	738
経常利益	18,267	22,568

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
特別利益	237	1,046
固定資産処分益	0	1,046
その他の特別利益	237	-
特別損失	460	3,134
固定資産処分損	117	393
減損損失	62	2,741
株式報酬引当金繰入額	280	-
税引前当期純利益	18,044	20,480
法人税、住民税及び事業税	6,219	5,108
法人税等調整額	△317	524
法人税等合計	5,901	5,632
当期純利益	12,143	14,847